



<p>【教材・教具名】 端切れ輪っか数え棒</p>	<p>【教科・領域】 作業学習</p>
	<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 角材</li> <li>・ 丸棒</li> </ul>
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端切れ輪っかを10本数える。</li> <li>・ 両手を使って作業する。</li> </ul>	
<p>○使用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端切れ輪っかを2本の棒に掛けていく。</li> <li>・ 端から順に作業を進めていき、全部できたら10本の束ができる。</li> </ul> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今まで使っていた補助具(※)では、1本の棒に一つの輪っかを掛けていくもので、片手でもできた。両手を使用することをねらい、2本の棒に一つの輪っかを掛けるように改良した。</li> </ul> <div style="text-align: right; margin-right: 100px;"> <p>※</p>  </div>	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 両手を使って作業をするようになり、手指の巧緻性が高まった。</li> </ul>	